

はばたけ！新成人！！

平成26年成人式

183人が大人の仲間入り



二十歳の門出を祝う平成26年大崎町成人式が1月5日(日)、町中央公民館で開催されました。

今年の成人式には、平成5年4月2日から平成6年4月1日生まれの183人のうち、半数以上の139人が参加しました。オープニングでは、高校生クラブと町青年団が太鼓演奏を披露し、花を添えました。その後、スクリーンに後輩からのビデオレターや中学時代の担任の先生方や自分の写真などが映し出されると、会場からは歓声や笑い声などが上がり、当手を懐かしんでいました。

式典では、東靖弘町長から「人と人との繋がりも大きく変わりますので、皆様には絆を積極的に築いていただきたいと思えます。」との言葉が贈られました。

また、中倉毅町議会議長や西高悟県議会議員からは、「学業や仕事などにこれまで以上に情熱を持って取り組んでください。」と新成人たちを激励しました。

これに対し、新成人を代表して、新小倉一馬さん(船迫集落)と竹井志穂さん(野方学校区集落)が、「故郷のありがたさを再認識し、1人の大人として責任と自覚を持って歩んでいきたい。」と大人としての決意や意気込みを述べました。続いて竹元咲紀さん(上住集落)が成長を支えてくれた家族、友人、地域へ感謝の言葉を述べました。

式典終了後、新成人たちは、記念写真を撮るなどしながら、再会とお互いの成長を喜び、新たな一歩を踏み出していました。